

お寺の子ども会 西教寺進徳 日曜学校 だより

西教寺蔵本通支坊 2016.8.24 呉市中央 7-7-13 TEL 21-2798 E-mail:nikkou@saikyoji.net

7月読み聞かせ 『ふうちゃんのそら』

呉空襲

七月のお寺の子ども会
は、ゆかり先生（筒本縁
さん）が、『ふうちゃんの
そら』（中峠房江・絵）よ
こみちけいこの読み聞か
せをしてれました。

今から七十一年前、七月
一日の深夜から二日につ
けて、呉で大きな空襲があ
りました。読み聞かせの絵
本は、ふうちゃん（中峠さ
ん）が体験した実話を本に
したものです。逃げ込んだ
防空壕（ぼうくうごう）で
大勢の人が亡くなったこと、
翌朝見た焼け野原の呉の町、
爆弾で死んだお父さんの
こと、防空壕の中で恐ろしい
体験をしたふうちゃんは、
何年経っても何十年経つ
ても空を見上げることが
できなかったそうです。

私が先輩の体験談を聞か
せてもらっていつも思うの
は、戦争を知らない私とし
てはなかなか実感が湧かな

くて、そのままを受け取る
ことがずしと申し訳ないな
ど感じるのです。

いうなら千人の人を殺しな
さい」とおっしゃったそう
です。お弟子が「私の力で



縁（ゆかり）先生の読み聞かせ。

それでも、それを伝えよう
とする人の真剣さで、「大変
なことなんだな」というこ
とだけは学ばせてもらえた
ように感じます。

さて、話は変わります
が、親鸞さまが昔、お弟子
に「私の言うことをきくと

は一人の人を殺すこともで
きません」と答えると、「そ
うではない、あなたが人を
殺さないのは、人を殺す縁
がととのつていないからだ。
人を殺そうと思っても、縁
がととのわなければ一人も
殺すことはできない。逆に、

人を殺すまいと思ってもそ
のような縁がととのえば、
何人でも殺してしまう、人
間は縁がととのえば何でも
してしまう生き物だ」とお
っしゃったそうです。ここで
縁というのは「条件・環境」
という意味だと思います。

先輩の体験談を聞いて思
うのですが、戦争がおこっ
てしまうと、みんな人間で
あることを忘れ、何でもし
てしまうんだなというこ
とです。私がB29爆撃機の
船長で原爆投下を命じられ
たら「イヤです」って断れ
るかなって思います。戦争
は、台風や地震とちがつて
人間が起こすことです。戦
争を起こした人がいたから
戦争になったのです。戦争
を起こさないためにはどう
すべきか、歴史を学ぶ意味
はそこにあると思います。



次回お寺の子ども会は、

9月11日（日）
9時～10時です。



お勉強の後は鬼ごっこ。